平成27年度

人事評価制度の実践
～納得性を高めるための評価者訓練～

平成26年6月の地方公務員法改正により、地方公共団体においては平成28年度から人事評価制度を導入することが義務付けられました。真に実効性のある人事評価を定着させるためには、制度の運用に当たり、評価者の能力を高めるための評価者訓練を行うことが重要です。

本研修では、既に制度を構築した団体を対象に、講義のほか、具体的な事例、グループ討議を通じて、実践的な評価者訓練の企画・実施方法について学びます。

研修のねらい

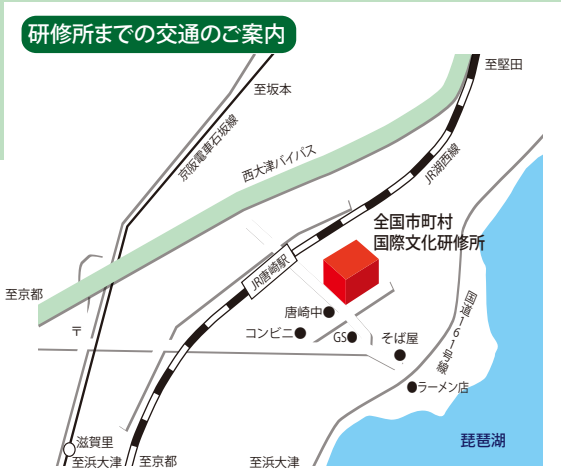
◆評価者の能力向上を目的とした研修を企画・実施できる知識・スキルを学びます。

開　催　要　領

日　程	平成27年8月31日(月)～9月1日(火)(2日間)
場　所	全国市町村国際文化研修所　JR京都駅より湖西線約15分　唐崎駅下車徒歩約3分
対　象	既に能力・業績に着目した人事評価制度を導入している団体で、評価者訓練の企画実施に携わる市区町村等職員(制度に関する基本的な講義等はありませんので、制度未導入団体は参加をご遠慮ください。) 2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿　泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修)　※外泊はできません。
経　費	7,300円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成27年7月21日(火)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。 また、「パソコンで学ぶ地方公共団体の人事評価」(稲継裕昭/(一財)自治研修協会)を課題図書としますので各自でご準備いただき、一読の上受講してください。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先
公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
TEL 077-578-5932
FAX 077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp
[ホームページ] http://www.jiam.jp

■最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
■JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
■JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



[研修の内容及び日程]

8/31（月曜日）

11:00～　**入寮受付・昼食**

12:30～　**開講・オリエンテーション**

13:00～13:40　**【講義】人事評価制度の実践　～納得性を高めるための評価者訓練～**

早稲田大学政治経済学術院教授　**稲継　裕昭** 氏

人事評価制度の意義、評価者訓練の重要性や実施の際のポイント等についてお話しいただきます。

13:40～15:25　**【事例紹介】**

コーディネーター:早稲田大学政治経済学術院教授　**稲継　裕昭** 氏

『事例紹介1:寝屋川市』　大阪府寝屋川市総務部人事室　副係長　**横田　真樹** 氏

『事例紹介2:豊田市』　愛知県豊田市総務部人事課人事担当　担当長　**伊藤　亮** 氏

人事評価制度を導入し、評価者訓練に長年の実績がある寝屋川市と豊田市の事例をご紹介いただきます。評価者訓練の実施方法、被評価者の納得を得るための工夫、これまであった課題とその課題をどのように解決してきたか等、お話しいただきます。質疑応答の時間もとります。

15:35～17:35　**【意見交換会】**

早稲田大学政治経済学術院教授　**稲継　裕昭** 氏

各自治体が抱える共通のテーマを基に、ワールドカフェ方式によりグループで意見交換を行います。その後、グループで話し合った内容を全員で共有し、意見交換を行い、最後に講師からコメントをいただきます。

※ワールド・カフェとは、「知識や知恵は、機能的な会議室で生まれるのではなく、人々がオープンに会話を行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考え方に基づいた話し合いの手法です。

18:00～　**交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

9/1（火曜日）

9:00～12:00　**【演習】評価者訓練の実際**

早稲田大学政治経済学術院教授　**稲継　裕昭** 氏

①事例演習:
「評価者目線を合わせる」ための演習を行います。事前課題を基に、自分の評価が他の受講者の評価とどのように違うのか、グループで意見交換の後、全体で意見交換を行います。

②面談の進め方:
面談の進め方、留意点等についてご指導いただき、全体で意見交換を行います。

13:00～14:10　**【演習】質疑応答・総括・ふりかえり**

早稲田大学政治経済学術院教授　**稲継　裕昭** 氏

グループで意見交換の後、全体で質疑応答、ふりかえりを行い、研修のまとめとします。

14:10～14:40　**ふりかえり、アンケート記入、閉講**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

課題図書

以下の課題図書により、事前学習を行っていただきます。
（研修当日ご持参いただきます。）

○「パソコンで学ぶ地方公共団体の人事評価」
（稲継裕昭　著／（一財）自治研修協会）

講師紹介

稲継 裕昭 氏　早稲田大学政治経済学術院教授

大阪市職員、姫路獨協大学助教授、大阪市立大学教授、同法学部長などを経て、現職。総務省人材育成等専門家をはじめ、内閣府、総務省、人事院などの国の機関や、自治体の審議会委員等多数。放送大学客員教授も務める（TV『自治体ガバナンス』担当）。

JIAM メールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。
読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間（5月1日から10月31日まで）は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。